

## 平成26年度 明石市地域自立支援協議会

### こども部会 リポート Vol. 2 平成26年11月28日

発行元：明石市地域自立支援協議会 こども部会事務局  
(基幹相談支援センター) TEL：078-918-5252

【意見投稿用アドレス】 [akashi\\_jiritsushien@yahoo.co.jp](mailto:akashi_jiritsushien@yahoo.co.jp)

会員専用のメールアドレスをご用意していますので、皆様からの情報提供やご意見をお待ちしています。

こども部会の副会長に就任させて頂きました、波の家の伊藤隆です。

児童分野は比較的歴史の浅い分野であり、部会を通じて様々な事業所様などと意見を交換できるような実りのある部会にしたいと考えています。

特に、児童分野では、年明けに「計画相談」や「みなし期間の取り扱い」といった大きな制度上の変更があると思われませんが、今のところ、国からは救済措置等の情報が全く出てきていません。

今後は、そういった情報も、いち早く部会を通して共有できるようにしていきたいと思っています。今後共宜しく願いいたします。



伊藤 隆 副会長

#### 【 こども部会 ワーキンググループ 活動報告 】

#### 「 第1回 児童通所サービス等事業所連絡会 」を開催しました

去る、11月18日(火)に、児童発達支援事業所・放課後等デイサービス事業所等の児童通所サービス事業所が会した「第1回 児童通所サービス等事業所連絡会」を開催しました。



今後 顔の見えるネットワークづくりをすすめていきます

当日は、関係機関を含め、21団体29名が参加し、障がいのある子どもたち、その保護者のみなさんを支援する中での困りごとや悩みごとを共有すること。今後、研修会、事例検討会、リーフレットづくりの検討等を通して、顔の見えるネットワークを広げ、解決の糸口を見出すきっかけづくり、支援者でスキル向上の場としてすすめていくことを確認しました。

今後の連絡会のもち方として、最初の30分間は、障がいの理解を深めていくための参加者によるピア研修会(「ワンポイントレッスン」)を行い、その後、具体的な活動を話し合う2部構成としてすすめていきます。次回は、12月16日(火)の開催を予定しています。

#### 【 参加者からの主な意見 】

- ・ 相談支援事業所との連携をはじめ、医療・教育等の他業種と連携し、横のつながりを深め、「顔の見えるネットワーク」づくりをすすめていきたい。
- ・ 「相談支援」について詳しく知りたい。
- ・ 不登校児との関わり方に苦慮している。事例検討会を通して、なぜそうなったのか、支援者として何ができるのか、こども、保護者に対してどのようにアプローチすべきなのかを話し合い、よりよい支援につなげていきたい。
- ・ 他の団体・事業所の取り組みを学び、協働していきたい。